

# 国語 学習プログラム 「なまえつけてよ」 P18~P27

5月19日(火)~22(金)

## (1)物語の設定とあらすじをおさえよう。 5月19日(火)

- ① 教科書「なまえつけてよ」全文を音読または黙読しましょう。場面の様子や、登場人物の心情に気を付けて読みましょう。  
※光村図書 HP「臨時休業中の児童生徒に向けた学習支援コンテンツ」(豊玉小学校 HP から移動できます)の朗読音声を聞くのもいいですね。
- ② 物語を6つの場面に分け、教科書に番号をつけましょう。
  - ① P18~P19 (学校からの帰り道)
  - ② P20~P21 (勇太と弟の陸に出会う)
  - ③ P22~P23 4行目 (近所のおばあさんとねこのぼんすけに出会う)
  - ④ P23 5行目~11行目 (夜、ふとんの中で)
  - ⑤ P23 13行目~P26 4行目 (次の日の放課後)
  - ⑥ P26 6行目~P27 (その次の日の昼休み、学校のろう下で)
- ③ ワークシート「なまえつけてよ①」に取り組みましょう。
- ④ 丸付けをして、間違えたところは直しをしましょう。
- ⑤ ワークシートをノートに貼りましょう。

## (2)登場人物の心情の変化や関わりの変化を考えよう。① 5月20日(水)

- ① 教科書「なまえつけてよ」全文を音読または黙読しましょう。登場人物の会話や行動など、心情が表れている表現に注目しながら読みましょう。
- ② 教科書30ページの「たいせつ 登場人物どうしの関わりを読む」を読みましょう。
- ③ ワークシート「なまえつけてよ②」に取り組みましょう。
- ④ 丸付けをして、間違えたところは直しをしましょう。「例」と書かれている解答は、だいたいの内容があれば○にしてよいです。書けなかったところは、解答例を参考にして書いておきましょう。
- ⑤ ワークシートをノートに貼りましょう。

### **(3)登場人物の心情の変化や関わりの変化を考えよう。② 5月21日(木)**

- ① 教科書「なまえつけてよ」全文を音読または黙読しましょう。登場人物の会話や行動など、心情が表れている表現に注目しながら読みましょう。
- ② 教科書30ページの「たいせつ 登場人物どうしの関わりを読む」を読みましょう。
- ③ ワークシート「なまえつけてよ③」に取り組みましょう。
- ④ 解答例を参考に、丸付けと直しをしましょう。
- ⑤ ワークシートをノートに貼りましょう。

### **(4)出来事を通して、登場人物の関係がどのように変化したかを考えよう。**

5月22日(金)

- ① 教科書「なまえつけてよ」全文を音読または黙読しましょう。一日目と三日目では春花と勇太の関わりがどのように変わったかに注目して読みましょう。
- ② 教科書30ページの「たいせつ 登場人物どうしの関わりを読む」を読みましょう。
- ③ ワークシート「なまえつけてよ」④に取り組みましょう。

#### **ポイント**

登場人物の関係は、物語の中の何かの出来事をきっかけに変化していきます。春花と勇太の関係は、「どのような出来事によって、どう変化しているだろう」を考えてみましょう。また、たがいに対する心情が変化すると、人物どうしの関係も変化します。それぞれの場面でのおたがいに対する心情を、プリント②③をもとにして振り返ってみましょう。

※このワークシートの解答はつけていません。

- ④ ワークシートをノートに貼りましょう。

物語の設定とあらすじをおおえよう。

名前

ー 1 この物語の登場人物をすべて書きまじよう。



二 場面①の会話や行動をぬき出し、場面の様子をひびきまじよう。

① 学校からの帰り道 (p18～p19)

春花は、牧場に見えない ( ) がいることに気がついた。春香は、牧場のおばさんに、「そうだ、 ( ) 」。とたのまれた。

② 勇太と弟の陸に出会う (p20～p21)

陸から「なんてつけるの。」ときかれた春花は、「まだ言わないよ。 ( ) 」。牧場のところに来て。そうしたら教えるから。」と答えた。

③ 近所のおばさんとねこのぽんすけに出会う (p22～p23 4行目)

春花は、子馬の名前の ( ) にしようと、「ぽんすけは、どうしてぽんすけなの。」と、おばあさんにきいてみる。おばあさんは、「おじいさんが決めたから、 ( ) 」。と言って、ほほえんだ。

④ 夜、ふとんの中で (p23 5行目～11行目)

春花は、子馬に似合う名前を一生けんめい考えた。考えているうちに、春花の心に、 ( ) がうかんできた。

⑤ 次の日の放課後 (p23 13行目～p26 4行目)

春花が「子馬の名前ー。」と言いかけると、おばさんは、「その子馬、 ( ) ことになったの。ごめんなさいね。」と言った。

春花は、 ( ) にふれたまま、明るい声で「しかたないですね。」と答えた。

⑥ その次の日の昼休み、学校のろう下で (p26 6行目～p27)

勇太とすれちがった春花が、そっとわたされたのは、紙で折った ( ) 。ひっくり返してみると、ペンで、 ( ) と書いてあった。

登場人物の心情の変化や関わりの変化を考えよう。

名前

心情とは…登場人物が、心の中で思っていることや感じていること。直接書かれているだけでなく、行動や会話、情景にも表れます。



**前のページ①～④の場面について考えよう。**

①で、春花が「まるで知らない道を歩いているような」(P19 11行目) 気になったのは、なぜだと思えますか。あつもの①②③④をつけまじょう。

( ) (いつもは通らない道だから。)

( ) (どんな名前をつけようかと、頭の中が子馬のことではいっぱいだったから。)

( ) (名前をつけさせてもらえるのが、とてもうれしかったから。)

( ) (今日、初めて見たばかりの子馬に名前をつけるのは、気が進まなかったから。)

②で、春花が勇太と陸に話しかけたとき、勇太はどんな様子でしたか。P20 10行目～P21を読んで書きまじょう。

●「牧場に子馬がいるんだけど、気がついた。」と言ったときの勇太

Empty rounded rectangular box for writing the answer to the first bullet point.

●「子馬の名前を考えてって、牧場のおばさんからたのまれちゃった。」と言ったときの勇太

Empty rounded rectangular box for writing the answer to the second bullet point.

●「明日の放課後、牧場のところに来て。そうしたら教えるから。」と言ったときの勇太

Empty rounded rectangular box for writing the answer to the third bullet point.

③②の勇太の態度を見て、春花は勇太に対してどんなことを思ったでしょう。

Empty rounded rectangular box for writing the answer to question 3.

④春花が「安心してねむりに落ちた。」(P23 11行目)のは、なぜだと思えますか。

④ P23 5行目～11行目(1書かわれている)から、考えまじょう。

Empty rounded rectangular box for writing the answer to question 4.

登場人物の心情の変化や関わりの変化を考えよう。

名前

前のページ⑤⑥の場面について考えよう。

一 子馬がよそにもらわれることになったと聞いたときの春花や勇太の様子や行動から、その心情を想像して書きましよう。

●「だまったまま、さくからつき出た子馬の鼻にさわってみた。」ときの春花の心情

●「いいんですー。それならしかたないですね。」と明るい声で答えた春花の心情

●「こまったような顔をして、春花の方をじっと見ていた。」勇太の心情

二 勇太が春花にわたしたのは、どんな「紙で折った小さな馬」だったでしょう。

三 春花に折り紙の馬をわたした勇太の心情を考えて書きましよう。

四 あらがひの心の中でしげやいた春花の、勇太に対する心情を考えて書きましよう。

名前

出来事を通して、登場人物の関係がどのように変化したかを考えよう。

一 春花と勇太の三日間の関係の変化を文章でまとめましょう。

・最初、春花は勇太に対してどんな気持ちをもっていたでしょうか。  
・春花が子馬に名前をつけられないとわかったときの勇太は、春花に  
対してどんなことを思ったでしょう。  
・勇太から折り紙をわたされたときの春花の気持ちはー。一日目と  
のちがいはー。おたがいに対する心情の変化は……。



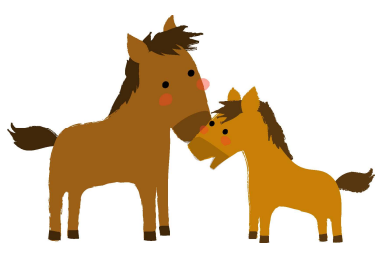
物語の設定とあらすじをおおえよう。

名前

1 この物語の登場人物をすべて書きまじよう。

春花 ・ 勇太 ・ 陸 ・ 牧場のおばさん ・ 近所のおばあさん

( ・ 茶色の子馬 ) ( ・ ねこのぽんすけ )



2 場面ごとに会話や行動をぬき出し、場面の様子をひびきまじよう。

① 学校からの帰り道 ( p188 ~ p199 )

春花は、牧場に見なれない ( 子馬 ) がいることに気がついた。春花は、牧場のおばさんに、「そうだ、 ( 名前、つけてよ )。」とたのまれた。

② 勇太と弟の陸に出会う ( p200 ~ p211 )

陸から「なんてつけるの。」ときかれた春花は、「まだ言わないよ。」 明日の放課後 ( )、牧場のところに来て。そうしたら教えるから。」と答えた。

③ 近所のおばあさんとねこのぽんすけに出会う ( p222 ~ p233 4行目 )

春花は、子馬の名前の ( ヒント ) にしようと、「ぽんすけは、どうしてぽんすけなの。」と、おばあさんにきいてみる。おばあさんは、「おじいさんが決めたから、 ( )。」と言って、ほほえんだ。

④ 夜、ふとんの中で ( p23 5行目 ~ 11行目 )

春花は、子馬に似合う名前を一生けんめい考えた。考えているうちに、春花の心に、 ( 一つの名前 ) がうかんできた。

⑤ 次の日の放課後 ( p23 13行目 ~ p26 4行目 )

春花が「子馬の名前—。」と言いかけると、おばさんは、「その子馬、 ( よそにもらわれる ) ことになったの。ごめんなさいね。」と言った。

春花は、 ( 子馬の鼻 ) にふれたまま、明るい声で「しかたないですね。」と答えた。

⑥ その次の日の昼休み、学校のろう下で ( p26 6行目 ~ p27 )

勇太とすれちがった春花が、そっとわたされたのは、紙で折った ( 小さな馬 )。ひっくり返してみると、ペンで、 ( なまえつけてよ。 ) と書いてあった。

登場人物の心情の変化や関わりの変化を考えよう。

名前

心情とは…登場人物が、心の中で思っていることや感じていること。直接書かれているだけでなく、行動や会話、情景にも表れます。



前のページ①～④の場面について考えよう。

①で、春花が「まるで知らない道を歩いているような」p109 11行目（気になったのはなぜだと思えますか。あつもの111行目をつけましよう。）

（いつもは通らない道だから。）

（どんな名前をつけようかと、頭の中が子馬のことでいっぱいだったから。）

（名前をつけさせてもらえるのが、とてもうれしかったから。）

（今日、初めて見たばかりの子馬に名前をつけるのは、気が進まなかったから。）

②で、春花が勇太と陸に話しかけたとき、勇太はどんな様子でしたか。p200 10行目～p201を読んで書きましよう。

●「牧場に子馬がいるんだけど、気がついた。」と言ったときの勇太

例 目を合わせないで、ただ、足元を見ている。

●「子馬の名前を考えてって、牧場のおばさんからたのまれちゃった。」と言ったときの勇太

例 顔をあげて、ちらっと春花のほしを見たが、すぐ目をそらした。

●「明日の放課後、牧場のところに来て。そうしたら教えるから。」と言ったときの勇太

例 「せっけい」って、「うん」って、びくびく顔を赤らめて、歩き出した。

③の勇太の態度を見て、春花は勇太に対してどんなことを思ったでしょう。

例 せっかく話しかけているのに。返事もしないなんて、あいそのない人だな。

④ 春花が「安心してねむりに落ちた。」p200 11行目（のはななをだと思えますか。）

④ p200 15行目～17行目（1書かなくていいから、書きましよう。）

例 子馬の特徴にあった、いい名前が思いうかんできたから。



登場人物の心情の変化や関わりの変化を考えよう。

名前

前のページ⑤⑥の場面について考えよう。

一 子馬がよそにもらわれることになったと聞いたときの春花や勇太の様子や行動から、その心情を想像して書きましよう。

●「だまったまま、さくからつき出た子馬の鼻にさわってみた。」ときの春花の心情

例 せっかいいい名前を考えたのに。残念だな。

●「いいんですー。それならしかたないですね。」と明るい声で答えた春花の心情

例 おばさんが気にしないようにしなくちゃ。勇太たちがっかりしてないのに気づかれたくないな。

●「こまったような顔をして、春花の方をじっと見ていた。」勇太の心情

例 本当はがっかりしているだろうな。あんなに楽しみにしていたのに、かわいそうだな。

二 勇太が春花にわたしたのは、どんな「紙で折った小さな馬」だったでしょう。

例 不格好だけど、たしかに馬に見える。「なまえつけてよ。」とペンで書いてある馬。

三 春花に折り紙の馬をわたした勇太の心情を考えて書きましよう。

例 直接話すのは苦手だけど、いねで少くでも元気になってほしいな。

四 あらがひのひの中のでしげやいた春花の、勇太に対する心情を考えて書きましよう。

例 ぶっきらぼうだけど、やわらかいところがあるんだな。私の気持ちを分かってくたしてほしいな。